

研修報告

医療介護サポートセンターでは、医療・介護等の専門職を対象とした在宅医療・介護に関する研修会を開催しています。

第10回中央区多職種連携交流会

～中央区内病院と在宅支援者の交流会～

テーマ:顔の見える関係づくりから多職種交流を深めていこう

令和8年6月10日(水)、中央区文化センターにおいて「中央区内病院と在宅支援者の交流会」を開催し、68名(病院関係者26名、在宅支援関係者42名)の皆さまにご参加いただきました。

当日は、病院、訪問看護ステーション、あんしんすこやかセンター、ケアマネジャー、中央区社会福祉協議会の代表者から、それぞれの支援内容や取り組みについて情報提供を行いました。

その後の意見交換では、看護サマリーが訪問看護ステーションに届きにくい現状や、病院と在宅における支援の流れを改めて共有したいといった意見が挙がり、病院と在宅双方の課題や現状について理解を深める機会となりました。今後も交流会を通じて、支援の流れや連携の実際について共有を図っていきたくと考えています。

また、自由交流の時間には参加者同士で名刺交換を行い、活発な交流がみられました。

アンケートでは、「情報交換や意見交換を通して相互理解の場になった」と回答した方が89%を占め、「顔の見える関係づくりは非常にありがたく、今後も継続してほしい」といった声も多く寄せられました。

自由交流



交流会には毎回、多くの方がご参加くださいます。病院と在宅支援者の顔の見える関係をつくり、相互理解を深め、切れ目のない連携の一助となるよう、今後も交流会を企画・開催していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

研修会予定のお知らせ

令和8年度医療と介護連携の交流会

日時:令和8年9月26日(土)

場所:神戸市医師会館

第1部:14:00～14:50

第2部:15:00～16:00

第11回在宅における感染予防研修会

日時:令和8年10月14日(水)14:00～15:30

場所:神戸赤十字病院研修室

内容:食中毒感染症について

講師:神戸赤十字病院感染管理認定看護師

詳細が決まり次第ホームページを更新しますので、ご確認よろしくお願いします。

2026年

7月1日第34号

【発行】

中央区医療介護
サポートセンター

【住所】

神戸市中央区磯上
通3-2-17-6F
中央区医師会内

TEL:078-272-3001

FAX:078-272-3002

担当 加藤・鎌本



中央区医療介護
サポートセンター
便り

中央区医療介護サポートセンター便りは
年4回(4月7月10月1月)の発行です。

サポートセンターホームページのご案内

【アドレス】 <https://kobe-iks.net/>



各区サポートセンターの紹介やお知らせ、
研修案内、活動報告等をご覧いただけます。
ぜひ、ご活用ください。



熱中症にご注意ください！



暑さが厳しくなるこれからの季節は、熱中症に注意が必要です。特に高齢者は、のどの渇きを感じにくく、体温調整機能が低下するため、室内にいても熱中症の危険があります。気づかないうちに脱水状態になることがあります。

熱中症予防のポイント

- ✓ のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。
- ✓ エアコンや扇風機を上手に利用し、室温を適切に保ちましょう。
- ✓ 通気性の良い、吸湿・速乾素材の衣服を着用しましょう。
- ✓ 熱い時間帯の外出はできるだけ控えましょう。
- ✓ 外出時は帽子や日傘を活用し、無理をしないようにしましょう。
- ✓ バランスの良い食事と十分な睡眠を心がけましょう。

熱中症の症状

- 軽度：めまい、立ちくらみ、汗が止まらない
中度：頭痛、吐き気、倦怠感
重度：意識がない、けいれん、高体温

神戸市 熱中症対策



熱中症の症状に注意

症状がみられた場合は、涼しい場所へ移動し、水分・塩分を補給してください。意識がはっきりしない、水分が摂れない場合は、ためらわず救急要請を行いましょう。緊急時の連絡先を事前に確認しておくことも大切です。熱中症は予防が大切です。ご本人だけでなく、ご家族や周囲の方も声を掛け合いながら、暑い夏を元気に過ごしましょう。

暑さを我慢せず、涼しい環境で過ごしましょう。



暑いときにひと涼みできる休憩所「KOBEクールオアシス」は、神戸情報マップに載っていて、市内約650店舗と連携してます。ご活用ください。

あんしんセットのご案内

医療と介護の切れ目のない連携促進のためのツールです。



中央区在宅医療・介護連携推進協議会では、ACP(アドバンス・ケア・プランニング:人生会議)の普及啓発のため、『あんしんセット』を作成しています。

この『あんしんセット』は、通院時や急な入院などに備え、医療・介護情報や緊急連絡先、本人の希望や大切にしていることなど、「本人の意思がわかるもの」を日頃からまとめて準備しておくことをおすすめするものです。

「あんしんノート pocket版」や「私のこれから」とあわせて活用することで、本人の意思を医療・介護関係者や家族と共有しやすくなり、安心して必要な支援を受けることにつながります。ぜひ、ご自身やご家族の将来について考えるきっかけとしてご活用ください。

あんしんセットは現在、病院や在宅医療・介護に携わる関係者の皆さまへ配布しております。「どのように記入すればよいの？」

「活用方法を知りたい」

「もっと普及させて在宅医療・介護連携に役立てたい」

など、あんしんセットに関するご質問やご意見、ご要望をお待ちしております。皆さまからいただいたご意見を今後の普及・活用に生かしてまいりますので、お気軽にお寄せください。

【編集後記】蝉の声が聞こえ始め、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。暑さで疲れがたまりやすい時期ですので、無理をせず、こまめな休息と水分補給を心がけましょう。皆さまが元気に夏を過ごされますよう願っております。

